

児童虐待認定状況等について

札幌市児童相談所における令和5年度の児童虐待認定件数は2,627件。前年度(2,229件)から398件(17.9%)増加。

身体的虐待(前年度比143件、27.5%増)、ネグレクト(同132件、29.7%増)は大幅に増加。

また、心理的虐待(1,349件)のうち、面前DVに伴うものは1,058件で、78.4%を占めている。

1 児童虐待認定の状況

(1) 虐待の内容

(単位:人)

	身体的虐待	性的虐待	ネグレクト	心理的虐待	合 計	増減率
3年度	505 21.0%	25 1.0%	543 22.6%	1,329 55.3%	2,402 100.0%	-
4年度	520 23.3%	24 1.1%	444 19.9%	1,241 55.7%	2,229 100.0%	-7.2%
5年度	663 25.2%	39 1.5%	576 21.9%	1,349 51.4%	2,627 100.0%	17.9%

(2) 被虐待児の年齢構成

(単位:人)

	3歳未満	3歳～就学前	小学生	中学生	高校生・その他	合 計
3年度	411 17.1%	578 24.1%	873 36.3%	363 15.1%	177 7.4%	2,402 100.0%
4年度	340 15.3%	602 27.0%	754 33.8%	331 14.8%	202 9.1%	2,229 100.0%
5年度	378 14.4%	693 26.4%	943 35.9%	386 14.7%	227 8.6%	2,627 100.0%

(3) 主な虐待者

(単位:人)

	実父	実父以外の父親	実母	実母以外の母親	その他	合 計
3年度	1,042 43.4%	215 9.0%	1,072 44.6%	14 0.6%	59 2.5%	2,402 100.0%
4年度	1,037 46.5%	200 9.0%	924 41.5%	8 0.4%	60 2.7%	2,229 100.0%
5年度	1,060 40.4%	228 8.7%	1,266 48.2%	17 0.6%	56 2.1%	2,627 100.0%

※4年度以降は、当該年度中の取扱開始及び支援内容の変更分のみ計上しており、前年度以前からの継続支援ケースは計上していない。

2 通告受付の状況

令和5年度の児童虐待通告件数は1,800件であり、昨年度から226件(14.3%)増加。虐待として認定した件数(1,107件)も増加(前年度比252件、29.4%増)。

通告経路では、警察からのものが972件と最多(面前DVに伴う心理的虐待の通告によるものが多い)。

(1) 児童虐待通告受付件数

(単位:世帯)

	通 告 件 数	増 減 率	通告のうち虐待認定件数
3年度	1,845	-	1,050
4年度	1,574	▲14.7%	855
5年度	1,800	14.3%	1,107

(2) 児童虐待通告経路

(単位:世帯)

	家 族			親族	児童本人	近隣・知人	福祉事務所・児童委員等	保健センター等	保育所・児童福祉施設等	医療機関	学校等	警察	その他	合 計
	父	母	その他											
3年度	12	15	4	22	20	564	22	8	35	23	119	958	43	1,845
	1.7%			1.2%	1.1%	30.6%	1.2%	0.4%	1.9%	1.2%	6.4%	51.9%	2.3%	100.0%
4年度	8	11	6	14	17	412	14	24	47	10	68	902	41	1,574
	1.6%			0.9%	1.1%	26.2%	0.9%	1.5%	3.0%	0.6%	4.3%	57.3%	2.6%	100.0%
5年度	19	16	4	33	18	431	8	34	54	24	159	972	28	1,800
	2.2%			1.8%	1.0%	23.9%	0.4%	1.9%	3.0%	1.3%	8.8%	54.0%	1.6%	100.0%

※ 本資料において、計数(割合の部分)は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。